

令和7年度 大野町表彰式 (令和7年11月1日開催)

総合町民センター ふれあいホール

11月1日「大野町功労者表彰」および「大野町社会福祉協議会功績者表彰」、柿とバラの町農地・水・環境保全組織による「農村環境保全に関するポスター・標語コンクール表彰」を総合町民センターで行いました。被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

町功労者表彰

教育功労者

杉山 隆司

学芸功労者

橋浦 孝子

農業功労者

目加田 菊次

公共団体功労者

藤原 康美

小森 由美子

金員寄附者

大野町サービス会

株式会社ガラシャ

明治安田生命保険相互会社 岐阜支社



▲町功労者表彰

社会福祉協議会功績者表彰

福祉委員

小里 礼子

小里 康子

安藤 利恵

牧村 好江

平野 由美子

半田 良子

河本 悦子

大野 ひとみ

古田 好江

今枝 田鶴子

社会福祉施設職員

清水 千帆

寺境 わか葉

長屋 尚子

長屋 光恵

川本 妙美

森 里恵子

加納 友里

深貝 久美

森内 直美

森 あゆみ

社会福祉協議会職員

若原 彰人

泉 ひふみ

大平 啓子

社会福祉団体役員

後藤 かよ子

後藤 交人

古野 洋子

社会福祉活動功績者

小里 育湖

田代 としゑ

児玉 いね子

竹中 美記子

林 多恵子

内藤 里子

杉山 厚博

小里 節子

長屋 祥子

梅田 鈴子



▲町社会福祉協議会功績者表彰

柿とバラの町農地・水・環境保全組織表彰

ポスターの部

大野中学校1年 森名 英明

大野中学校2年 木口 詠二郎

揖東中学校3年 杉山 瑠花

西小学校3年 丹羽 悠晴

西小学校5年 藤原 出帆

東小学校4年 浅野 心桜

東小学校2年 小林 叶昂

南小学校6年 宇野 絢翔

南小学校1年 塩谷 恵以

標語の部

東小学校2年 櫻井 陸翔

西小学校1年 丹羽 隆晴

大野小学校5年 多賀 郁杜

大野小学校3年 田中 あやめ

大野中学校2年 宮田 幸志朗

大野中学校1年 山田 暁太郎

大野中学校3年 藤原 拓海

大野小学校4年 杉本 葉音

北小学校6年 南谷 梨華



▲柿とバラの町農地・水・環境保全組織表彰



大野の秋の祭典が盛大に開催！

秋空のもと、11月1日～3日にかけて役場、総合町民センターにおいて「おおのフェスタ2025」「大野町芸術祭2025」「おおの木育フェア2025」を開催しました。

おおのフェスタ2025

町観光協会、いび川農業協同組合、町商工会等による出店やキッチンカーが並び、1日は「名古屋グルメ系YouTuberナゴクルのトークショー」を、2日は「それいけ！アンパンマン ショー」「Mr.マリックの超魔術ショー」「ビンゴ大会」などを催し、大勢の人で賑わいました。



▲おおのフェスタ2025の様子

大野町芸術祭2025

会場ではこども園・小中学校・各種文化団体によるさまざまな作品を展示し、来場者は足を止め、作品に見入っていました。2日は県立大垣工業高等学校太鼓部の演奏からはじまり、県立本巣松陽高等学校吹奏楽部・大野ジュニアウインドオーケストラによる合同演奏会を行い、観客は迫力ある演奏に耳を傾けていました。



▲大野町芸術祭2025の様子

おおの木育フェア2025

木曽おもちゃ美術館の協力による木のおもちゃひろば（出張おもちゃ美術館）、西こども園の保育士による木育ワークショップ、協力企業・団体による「木」に係わる出店・展示ブース、キッチンカーなど、来場したこどもたちは楽しそうに遊んでいました。



▲おおの木育フェア2025の様子

イベント開催にあたり、ご協力いただきました全ての関係者の皆さま、誠にありがとうございました。

ゼロカーボンシティの実現に向けて

(株)大垣共立銀行、(株)バイウィルと連携協定を締結

9月29日、町は(株)大垣共立銀行と(株)バイウィルと3者で環境価値に関する情報の共有化やCO₂の削減を推進し、ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定を結びました。

本協定により、削減・吸収されたCO₂量を国がクレジットとして認証する「J-クレジット」をはじめとした環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供、環境価値の創出などを通じて相互の連携をしていきます。

町長は「豊かな自然環境の維持と経済が調和し、町民が快適に、また安心して住むことができる環境を次世代に引き継ぐため、町民・事業者・行政が一体となり、地球温暖化防止対策を積極的に推進し、持続可能な社会に向けて取り組んでいきたい」と述べました。



▲協定書を手にする(株)大垣共立銀行 吉成常務執行役員(左)、(株)バイウィル 齋藤執行役員(右)



秋の夜空を彩る 6,000 発の花火

第30回根尾川花火大会

10月11日に「第30回根尾川花火大会」(根尾川花火大会実行委員会主催)を開催しました。8号玉を含む超特大ワイドスターメインなど約6,000発の迫力のある花火が秋の夜空を彩りました。

また、昨年に引き続き、花火師への感謝の気持ちを込めてスマートフォンを活用した「光のメッセージ」では会場に一体感が生まれ、迎えたグランドフィナーレでは、初の試みである彩色千輪に歓声と拍手がわき起こりました。

お礼:「第30回根尾川花火大会」は、協賛企業、警察、消防、各種ボランティア、会場周辺の皆さんのご協力により無事大盛況のうちに終了しました。また、翌朝の清掃活動につきましても、多くの皆さんにご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

花田川の生き物を観察したよ!

南小学校出張授業

10月15日、南小学校の4年生児童を対象に、一般財団法人岐阜県環境管理技術センターの職員による出張授業が開かれました。

児童たちは花田川のほか、4地点の水を顕微鏡で観察することにより、直接目には見ることができない微生物が、生活排水を綺麗にすることで環境を守っていることを学びました。



▲顕微鏡で見える微生物について解説するセンター職員



▲国民スポーツ大会で連覇を果たした長谷部さん

少年男子B走り幅跳2連覇

第79回国民スポーツ大会 優勝報告会

10月10日、第79回国民スポーツ大会(わたSHIGA輝く国スポ)の岐阜県代表として陸上競技走幅跳(男子少年B)に出場し、2連覇を果たした県立岐阜商業高等学校1年 長谷部光輝 選手の報告会を開催しました。(揖東中学校出身)

長谷部さんは「昨年の優勝もありプレッシャーがあったが、焦らず競技をすることができた」「メンタルの成長が結果に繋がった」「岐阜県の方々の応援も素晴らしく、感謝している」と話し、この大会で得た経験などを語りました。

町長は「2連覇おめでとう。有言実行という形で成果が出たことは素晴らしい。今後も高い目標をもって頑張ってください」と述べました。



全国での健闘を誓う

空手全国大会出場者 激励会

10月22日「第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」「第13回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会」に出場する3人の選手の激励会を開催しました。

徳丸鳳駕さんは「自分を信じて、一戦一戦全力で挑みたい」と大会に挑む決意を述べました。徳丸彪駕さんは「絶対勝つ気持ちを忘れずに競技をしたい」と意気込みを述べました。中村勇斗さんは「初めての全国大会なので楽しくリラックスして挑みたい」と強く述べました。(所属：実践空手道 一心学舎)

町長は「他には得ることができない経験を積んで欲しい。また少しでも上位を目指して欲しい」と激励しました。出場する選手は、次のとおりです。(敬称略)

○第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会

県立大垣北高等学校2年 徳丸 鳳駕
大垣日本大学高等学校1年 徳丸 彪駕

○第13回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会

県立大垣北高等学校2年 徳丸 鳳駕
大垣日本大学高等学校1年 徳丸 彪駕
東小学校6年 中村 勇斗



▲左2番目から徳丸(彪)さん、中村さん、徳丸(鳳)さん



▲集合写真



▲FC岐阜 柏木さんのサッカー教室

出前授業「ドリーマー」

FC岐阜柏木さんとのサッカー教室

10月22日、東小学校で「ドリーマー」と銘打ったイベントが行われ、5・6年の児童83人が参加しました。元日本代表サッカー選手のFC岐阜 柏木陽介さんと町内企業の白山建設、牧村電機や、レンテック大敬、北川コノシマの協力のもと、これから夢を追って未来を創っていく子どもたちへのメッセージが届けられました。一流選手によるサッカー教室やホイールローダーなど本物の建設機械体験に、子どもたちは目を輝かせており、夢への魅力について学ぶことができました。

長寿のお祝い

100歳おめでとうございます
これからも健やかに



山本 寿摩子さん(稲富)

95歳おめでとうございます
これからも健やかに



後藤 光代さん(大野)



栗野 豊さん(加納)

※ 有料広告募集中 ※ 「広報おおの」では、有料広告を募集しています。

広告掲載の規格と料金(税込み) など

- ・1枠(タテ45mm×ヨコ52mm) 12,000円
- ・2枠(タテ45mm×ヨコ110mm) 22,000円
- ・3枠(タテ45mm×ヨコ168mm) 32,000円
- ・1広告主につき1号3枠までとし、広告の内容は町および広報紙の印象を損ねないものとしてください。
- ・詳しくは、町ホームページを確認してください。

広報紙の発行状況など

毎月1回(1号)7,700部発行し、発行月号の前月最終金曜日に、広報委員を通して町内各世帯へ配布しています。

問合せ先 総合政策課 ☎ 35-5363



※この広告枠は、3枠(タテ45mm×ヨコ168mm)です。

教育委員会のページ

「生きる力」を育む夢教育推進事業 ～アルケミストとの音楽教室～

10月15日、16日に、総合市民センターふれあいホールにおいて、小学4年生の児童を対象に、音楽アーティストのアルケミストによる音楽教室を開催しました。

当日は、それぞれ3つの小学校が集まり、アルケミストの演奏や歌声に合わせて手拍子をしたり、ボイスパーカッションの声の出し方を教えてもらったりして、楽しいひとときを過ごすことができました。

また、ボーカルのしょうたろうさんの話を聞きながら「人権ってどんなこと？」と考える場面もありました。そして「愛」「力」「空手」や「元気」「戦争」「希望」という子どもたちから出されたキーワードを使って、アルケミストが即興で歌を作り、素敵なメッセージを込めて歌ってくれました。最後に『あの空』という曲をアルケミストと一緒に合唱したときには、子どもたちは自然と肩を揺らしながら元よく歌い、会場は一体感に包まれました。

代表児童のお礼の言葉では「3つのキーワードを使って即興で歌を作ってしまうなんてすごい」「来年からも下の学年の子たちに素敵な歌を聴かせてあげてほしい」という言葉が聞かれました。歌を楽しみながら、人権について考える、子どもたちの心に残る音楽教室となりました。



▲アルケミストとの音楽教室の様子

中学生音楽鑑賞会の開催

10月28日に、総合市民センターふれあいホールにおいて、中学生音楽鑑賞会を開催しました。この鑑賞会は、音楽に触れ豊かな感性の醸成を図ることを目的として令和4年度から実施しているものです。今年度は、大垣女子短期大学ウインドアンサンブルの皆さんの演奏を聴きました。曲は「ホールニューワールド」や「ハウルの動く城」、「マツケンサンバⅡ」など、一度は聴いたことのある明るい曲が多くあり、リズムに合わせて体を動かしたり、手拍子したりして楽しみました。また楽器紹介では、打楽器・木管楽器・金管楽器・弦楽器の種類や、大きさと音の高さの関係を知り、1つ1つの楽器の音色の良さを味わいました。指揮者体験では、生徒2人が壇上に上がり、タクトに合わせて演奏が始まる貴重な体験をさせていただきました。

当日は中学生が司会進行を務めたり、大野中学校吹奏楽部、揖東中学校管弦楽部の生徒が合同演奏として大阪・関西万博オフィシャルテーマソングであるコブクロの「この地球の続きを」を含む2曲をセッションしました。芸術の秋にふさわしい楽しい鑑賞会となりました。

